

NARUSE FOOTBALL NEWS Vol.7

R2.3.27

～チームスタッフ活動報告～

こんにちは、41 期マネージャーです。
今回は私達スタッフの最近の活動報告をさせていただきます！

最初に 41 期帯同審判員からです。

こんにちは、成瀬高校サッカー部帯同審判員です。現在 3 級審判員の私は将来 1 級審判員を目指しています。きっかけは、自分が怪我をしてサッカーができず、代わりに練習試合の主審をした時でした。その時に感じたことは「選手のプレーをととても近い距離で見られる面白さ」、「判定の難しさ」、それらがとても楽しくもっと上手くなりたいと思いました。それから、沢山の試合を経験させて頂き、プロの試合を任せられるような 1 級審判員になりたいと思うようになりました。

自分が審判を担当する練習試合や公式戦で特に意識している事は、ポジショニングとコミュニケーションです。選手と審判員が良好な関係を築ければ、お互いにベストパフォーマンスを発揮でき、良い試合が出来ると思っているので、説得力のあるポジショニングで試合をコントロールし、お互いに信頼し合えるような関係作りを心掛けています。

今年の 2 月に U-16 東京都地区選抜大会に顧問の先生の推薦で参加しました。そして、地区選抜大会での審判を評価頂き、茨城県で行われた U-16 関東トレセンリーグに参加することが出来ました。そこでは、各都道府県選抜の組織力、プレースピード、フィジカルコンタクトなど全てがハイレベルで審判側の判断スピードも求められました。そこで、改めて審判員の難しさを実感しました。この貴重な経験をこれからの活動に活かしていきたいです。今後とも成瀬高校サッカー部の応援をよろしくお願い致します。



次に私、41 期マネージャーからです。

普段このようにHPの記事を書くことを担当させていただいていますが、自分自身のことを書くのは初めてなのでとても新鮮な気分です。(笑)

まず、私がマネージャーになったきっかけは元々サッカー観戦が好きだった事、そして、高校生のうちにしか高校サッカーに携われる機会はないと思ったからです。中学生の頃からJリーグの試合を観戦しに行っていて、サッカー部のマネージャーをやろうかなと考えていました。実際に成瀬高校に入学出来ることが決まり何部に入ろうか悩みましたが、勇気を出してサッカー部に体験入部させてもらった所、とても雰囲気良く、ここで3年間頑張りたいと決心しました。最初は本当に何もわからず、先輩や顧問の先生に沢山の事を教えていただきました。

私がいつも心掛けていることは選手たちがサッカーだけに集中して取り組めるように良い環境を整え、サポートする事です。しかし、まだ少しくらいしか力になれていない気がします…(泣)
マネージャーをしている中で大変だと感じる事は、夏の暑い日に何度もボトルを回収し水を入れ替える事、

大量の氷を運ぶこと、冬の寒い日に水仕事をする事…
など沢山あります。(笑)しかし私は、大変だと思うことよりも
嬉しかったり、やりがいを感じたりすることの方が多いです。
それは、選手から感謝されたとき、大事な試合に勝って
喜びを分かち合えたり、誕生日に選手からサプライズをして
貰ったとき…思い出すとキリがないくらいです！時々ダラダラ
していたり、中々行動してくれない事もあるけれど、私には
勿体ないくらいの素敵な思い出を沢山作ってくれる選手達に
恩返しだと思って、大変なことも頑張っています。(^^)
あと少しのマネージャー生活になってしまいましたが、
引退したときに自分自身で精一杯やり切ったと思えるように頑張っていきたいです。



そして、2019年12月30日に行われた、第98回全国高校サッカー選手権大会開会式にて福岡県代表
筑陽学園高等学校のプラカードを持たせていただきました！1年前、受付として裏方のお仕事をやらせて
いただいた事や、個人的にスタジアムやテレビで沢山の試合を観戦した事で、この大会に対する関心は誰よりも
あったと思います。(^^) 本番は冷たい雨がパラついていましたが、リハーサルや入場前などの時間で筑陽
学園の選手の方々とお話しする事が出来たお陰もあり、少し緊張しながらもしっかりと終えることが出来まし
た！！あと、今大会の応援マネージャーで女優の森七菜さんが超可愛かったです。(笑)

こんなに貴重な経験が出来たのも顧問の先生、筑陽学園の皆さん、大会を運営してくださった役員の方
々のおかげです。本当にありがとうございました。今回私がこの大会にスタッフの一員として携われたことを
改めて誇りに思い、この経験を自分の人生や今後の成瀬高校サッカー部をより良い部活にしていけるために活
かしていきたいと思います。

今はコロナウイルスの影響でしばらく活動が出来ていませんが、
再開することができたら、大会に向けてしっかりと準備していきたいです。
また4月から成瀬高校に入学する新入生の皆さん、
合格おめでとうございます❀サッカー部一同、やる気のある選手・
マネージャー、共に沢山の入部をお待ちしております！！



顧問より

3月6日(金)本校にて40期生の卒業式がありました。その翌日に三送会を行う予定でしたが、コロナウイルスの影響で残念ながら中止となってしまった為、記念品は顧問から卒業生へ渡す形となりました。例年、成瀬高校では春のインターハイ予選(4月)をもって引退する選手が多いのですが、40期サッカー部は10名も夏の選手権(8月)まで続けてくれました。その決断をしてくれた事については嬉しい反面、勉強する時間を十分に取れているのか懸念していました。しかしながら、終わってみれば夏まで残った10名全員が大学進学を決め、その中には早稲田大学や MARCH に進学を決めた生徒もいました。引退してからは模試で偏差値がなかなか上らず伸び悩んでいた時期もあったようですが、限られた時間を最大限に使い、最後まで諦めずに努力した結果が「文武両道」を実現させたのだと思います。ただ、40期生はここ(大学)がゴールではありません。



第1志望に合格した生徒もそうでない生徒も、**Congratulations on your graduation! Keep it up!** その先の将来を見据えて色々なことにチャレンジをし続け、自分の可能性を広げていって欲しいです。そして、ここまで好きなサッカーをやるために近くで支えてくれた保護者や先生方に感謝の気持ちを忘れずに「自立」して行ってください。

成瀬高校で得た経験と苦楽を共にしてきた仲間は一生涯の財産になるはずです！次のステージでも活躍を期待しています！

上段で紹介した通り、選手としてではなく、別の形でチームを一生懸命サポートし貢献してくれている生徒もいます。関わり方は人それぞれですが、サッカーに対する想いや目指すところは同じはずです。コロナウイルスの終息はまだまだ先が見えない状況ですが、部活が再開されましたらチーム一丸となって、インターハイ予選に向けて準備していきます。

※新2年生・新3年生、それまでは自宅学習期間となっているので、しっかりと勉強しておくこと！！

サッカー部に少しでも興味がある新1年生はぜひ、部活体験に来てください。

不明な点がありましたら、サッカー部顧問：高野までお問い合わせください。